

# お知らせ



## 朗読奉仕員養成講習会

期間：9月14日～11月30日(各水曜・18:30～20:30)  
 内容：目の不自由な方などに小説や新聞などを  
 読み聞かせる朗読ボランティアなどの養成  
 会場：総合福祉センター  
 定員：15名程度・受講料(テキスト代1,300円)  
 経験・資格等：不問  
 申込：9月6日(火)まで・総務企画課



## 家族介護者交流研修会

日時：9月15日(木) 9時30分～16時  
 場所：栗山町(シャトレゼゴルフ&スパリゾートホテル栗山)  
 内容：家族介護者交流と介護予防講話  
 対象：要介護1～5の高齢者等を介護して  
 いる家族  
 参加：1,000円(昼食代含む)  
 申込：9月7日(水)まで・地域福祉課

## 『トールペイント・ガラスアート講座』(身体障がい者・知的障がい者作業訓練指導事業)

日時：9月13日・27日・10月18日・25日・11月1日・8日(各火曜日)の10時～12時  
 会場：総合福祉センター  
 内容：障がい者の作業訓練として  
 トールペイント(日用品に絵を描く装飾アート)とガラスアート(フィルムとリード線を使うステンド  
 グラス風のガラス工芸)を制作します。  
 対象：身体障害者手帳又は療育手帳を有する方  
 料金：無料  
 申込：9月9日(金)まで・総務企画課

東日本大震災義援金 3,238,829円(8月10日現在)

中央共同基金をとおして被災地へ送りました。ありがとうございます。

## ♡♡♡♡♡あなたの時間を「ちょボラ」へ!!♡♡♡♡♡

社協ボランティアセンターでは「ちょボラ」(ちょっとしたボランティアさん)を募集しています。  
 週1回の半日、月1回2～3時間、年1回の半日など皆さんができる時間にできることをやってみ  
 ませんか?  
 詳しくは、社協ボランティアセンター(地域福祉課)へお問い合わせください。

ぼぶら 第44号 2011(平成23)年8月16日発行

発行・印刷 社会福祉法人美唄市社会福祉協議会  
 〒072-0026 美唄市西3条南3丁目6-2 美唄市総合福祉センター内  
 Tel 0126-62-0770 FAX 0126-62-6996  
 ホームページ <http://www.bibai.com/shakyo/> Eメール [shakyo@mail.bibai.com](mailto:shakyo@mail.bibai.com)

☆この「ぼぶら」に関するご意見等を募集しています。

びばい社協広報紙

# ぼぶら

創立60周年記念特集  
 2011(職23)年8月16日  
 第44号

## 東日本大震災復興支援 びばい社協創立60周年記念 社会福祉大会

8月27日(土) 美唄ホテルスエヒロ

☆式典(顕彰等) 12時30分～13時30分

受賞される皆様……おめでとうございます  
 役員在任期間12年以上…米田光雄 様  
 高額な金品の寄付……谷口トシ様・林紘司様・大野スエ様・永谷武雄様・斉藤梅子様  
 美唄ライオンズクラブ2010年度会長松岡達也様  
 他の模範となるボランティア活動団体……美唄市介護家族と共に歩む会(あしたば)様  
 天理教よのもと会様

在職15年以上の職員…谷脇美保子様・橋本和訓様・佐藤ひろみ様・高島史図様  
 奈良弘子様・佐藤美恵子様・清野啓子様・佐藤麻知子様

☆講演(講演とトークショー) 14時30分～16時00分

ミニ講演 佐々木主浩氏(元シアトルマリナーズ)  
 一大震災と大リーガー時代のお話し

トークショー佐々木主浩氏と広澤克実氏(元ヤクルトスワローズ)が野球談議  
 人数に限りがありますので、入場整理券が必要です。なお、整理券は社協事務局  
 市役所地域福祉課と市内セブンイレブンでお配りしております。

☆佐々木主浩氏サイン会(対象は中学生以下)(色紙などをご持参ください。)

☆関連事業

「びばい社協60年のあゆみと東日本復興支援」写真展

期間：8月20日(土)～9月4日(日)【8月28日(日)を除き9時から20時】

会場：美唄市総合福祉センターぼぶら2階ロビー



(お詫びと訂正：前号で開催日を8月28日(日)とお知らせしましたが、講師等の都合で日程  
 変更しましたことと、市広報誌メロディなどでトークショーに元西武ライオンズの大家光二  
 氏が出演としましたが都合により出演できなくなりましたこととお詫びして、訂正します。)

社協 60 年のあゆみ

本会は、昭和 26 年の社会福祉事業法施行に基づき、市役所の一角に事務局長(市福祉事務所長兼務)と職員 1 名でスタートしました。その年の 8 月 29 日に設立総会を開催して以降、旧労働会館食堂宿泊部門の受託運営、産炭地授産所「太陽社(クリーニング会社)」経営などを行い、昭和 44 年には法人格(社会福祉法人)を取得し、その後、高齢化対策やボランティアセンター設置などを行ってきました。平成 4 年 4 月の総合福祉センター建設を契機に市民のボランティア活動や介護・福祉サービスの拠点として大きく飛躍して参りました。

年 表(平成 4 年度以降)

元号	美唄社協の動き	美唄市の主な動き	社会福祉関係法制定の動向及び主な社会の動き
H4	・美唄市総合福祉センター開設 ・在宅老人デイサービス事業開始 ・食事サービス事業開始	・母子通園センター(てらん広場)開設	
H6	・ホームヘルプ事業開始	・高齢者保健福祉計画策定	高齢社会到来
H8	・老人デイサービスセンターふれあい事業開始	・井坂紘一郎氏市長就任	
H11	・美唄市在宅介護支援センター事業受託運営 ・ふれあいのまちづくり事業開始	・東地区生活支援センターすまいる開設 ・障害者福祉計画策定	・国際高齢者年 ・新エンゼルプラン策定
H12	・介護保険法に基づき事業実施(4事業) ・美唄市在宅介護支援センター(基幹型)受託	・コミュニティホーム美唄開設 ・美唄市人口 31,364 人	・介護保険法施行 ・社会福祉法改正
H13	・創立 50 周年記念大会開催 ・美唄市西地区在宅介護支援センター(地域型)受託 ・定款変更(社会福祉法改正に伴う全面改正)	・岩見沢保健所美唄支所廃止 ・中央在宅介護支援センター(基幹型) ・子育て支援センターはみんぐ開設	・厚生労働省発足 ・ボランティア国際年
H14	・福祉に関する市民意識調査(美唄市受託事業) ・かがやきデイサービス定員増(35名)	・グループホーム「アルメリア」開設	・健康増進法施行 ・身体障害者補助犬法
H15	・支援費制度に基づく居宅介護事業開始 ・第 25 回美唄市社会福祉大会	・グループホームななかまど美唄館開設 ・第 1 期美唄市地域福祉計画策定	・支援費制度開始 ・新障害者プラン
H16	・第 8 代会長に高橋将現会長就任 ・第 1 期地域福祉実践計画策定(～H20(2008)年)	・風台風 18 号が美唄市を直撃 ・桜井道夫氏市長就任	・少子化社会対策大綱制定 ・児童虐待防止法改正
H17	・チャリティパーティ開催(共同募金会) ・広報紙「ぼぶら」リニューアル ・第 26 回美唄市社会福祉大会	・ケアハウスハーモニー開設 ・全道身体障害者福祉大会美唄大会開催 ・美唄市人口 29,296 人	・障害者自立支援法成立
H18	・介護保険事業介護予防事業開始 ・障がい者福祉サービス事業開始 ・総合福祉センター愛称「ぼぶら」に決定	・第 3 期高齢者保健福祉・介護保険事業計画 ・第 1 期美唄市障害者プラン策定 ・美唄市地域包括支援センター設置 ・児童デイサービス開設	・介護保険制度一部改正(介護予防重視型導入) ・共同募金運動 60 年
H19	・送迎用車両 2 台 日本宝くじ協会から寄贈 ・第 1 回チャリティパークゴルフ大会開催 ・第 27 回美唄市社会福祉大会	・特養泰康、居宅介護支援事業泰康・通所介護事業泰康・訪問介護事業泰康開設 ・グループホーム駅前館開設	・日本年金機構法成立 ・児童虐待防止法改正(立入調査等の強化)
H21	・第 2 期地域福祉実践計画策定(～H25(2013)年) ・送迎用車両 1 台 日本財団助成で更新 ・第 28 回美唄市社会福祉大会	・第 4 期高齢者保健福祉・介護保険事業計画 ・第 2 期美唄市地域福祉計画策定 ・地域密着型特別養護施設たずさえ開設 ・第 2 期美唄市障がい者プラン策定	・介護保険制度一部改正
H22	・特殊浴槽一式 日本財団助成で更新 ・南美唄校区社協設立 ・有為東町内社会福祉委員会(地区社協)設立	・市制施行 60 周年 ・北海道立身体障害者リハビリテーションセンター廃止	
H23	・障がい者相談支援事業所いんくる開設 ・創立 60 周年記念社会福祉大会開催	・障害者支援施設パシオ開設 ・高橋幹夫氏市長就任	・東日本大震災発生



暑い夏にぴったり…  
「ウルプアの皆さん」フラダンス”



—約 1400 名参加—



今年も盛りりました…フレンズの演奏に  
合わせてみんなが輪になりました

7 月 24 日(日)、総合福祉センターで市民の夏の風物詩として定着した感のある「市民ふれあいまつり」が開催されました。前日の雨予報を見事に吹飛ばし約 1400 名の市民がステージ発表に見入ったり、各団体のバザーの品を買い求めていました。  
東日本大震災の復興支援の一環として福島県新地町(5 月に職員派遣)の農産物直売所から取寄せて販売した、きゅうりやトマトなども完売しました。  
また、4 月にオープンした障害者支援施設パシオの皆さんがバンド演奏と祭り見学で多数訪れ、市民とふれあっていました。  
ご来場の市民の皆様、多くのボランティアの皆様ありがとうございました。来年もお逢いしましょう!!

★★★収益金**12万4307円**を岩手県宮古市と福島県新地町へ☆☆☆

(収益金はまつりの焼き鳥・焼きそば・飲み物・こども縁日・金魚すくいなどで得たものです。)

東日本大震災復興支援報告会

6 月 10 日(金)、総合福祉センターぼぶらで市民など約 80 名が、被災地で活動した 6 名(市民 2 名、職員 4 名)の報告を熱心に聞き入っていました。  
報告会では、スライド写真で宮古市、新地町と石巻市での支援の様子や被害状況などが詳しく説明されました。町内会やグループで話をお聞きになりたい場合は、職員を派遣します。ご一報ください。  
(TEL62-0770・総務企画課)

チャリティパークゴルフ大会

6 月 19 日(土)、たずさえパークゴルフ場で社協と共同募金委員会共催の東日本大震災復興支援を兼ねた大会が約市民 80 名が参加して開かれました。当日は腕自慢が集まり、好スコアが続出し優勝スコアは男性が 51、女性が 56 でした。表彰式では、参加者から寄せられました義援金 **45,882 円** が主催者に贈られ、宮古市と新地町へそれぞれ送金しました。  
ありがとうございました。

